



道南・後志・日胆・石狩合同理事研修会

11月20日、道南・後志・日胆・石狩地区合同JA理事研修会が定山溪万世閣ホテルミリオーネにて開催され、当JAから役員職員20名が出席しました。

この研修は毎年開催されており、今年度は龍谷大学農学部教授の石田氏による「改正農協法とJAの自己改革」と前農林水産省農村振興局長の荒川氏による「地域の中核組織・JAへの期待」の講演を受講しました。



4地区合同の研修会に出席



各種講演を受講しました

「地域の中核組織・JAへの期待」の講演を受講しました。講演では、地域政策の拡充や農村の現状について理解を深めるとともに、TPP等を中心とした農業トピックについて学びました。今回の研修内容を農協の運営に役立てて参ります。

玉ねぎ生産組合 福岡・佐賀を視察

11月14日～16日、玉ねぎ生産組合は道外視察研修を福岡県と佐賀県で実施しました。

当日は10名が参加し、1日目に九州最大の繁華街である天神駅直結のスーパーマーケット「レガネット天神」の売り場を調査しました。2日目は福岡大同青果市場を視察し、市場担当者と意見交換後、平成28年

に移転開場した最新鋭の市場内を見学しました。また、佐賀県では、剥き玉ねぎ加工をしている株式会社吉森を視察し、道産玉ねぎの加工状況だけでなく、佐賀県における玉ねぎの防除対策等についても意見交換しました。



量販店にて消費動向を調査



最新鋭設備を有する市場を見学